

ジュズダマ ってなに？

ジュズダマは、水辺や水田などのしめったところにはえる、イネ科の植物です。緑色の花を咲かせた後、9～11月頃に茶や灰色の“実”がとれます。

世界の熱帯～亜熱帯原産で、古い時代に日本に持ち込まれました。



トウモロコシや、ねこじゃらし（エノコログサ）の親せきだよ。



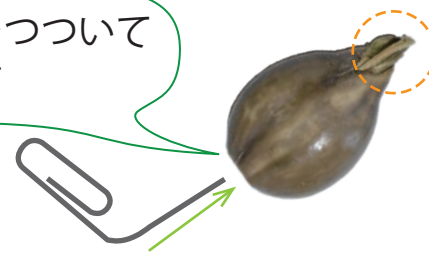
“実”は、芯を抜いてビーズにしたり、お手玉の中に入れたりします。

“実”と呼んでいますが、本当の実（果実）は中であり、外側のかたい部分は葉が変形したものです。どんぐりと言うと、ぼうし（殻斗）の部分にあたります。

ジュズダマでブレスレットをつくろう！

① ジュズダマの芯をぬく

① つけねをつついておし出す



② 出てきた芯を手でぬく

※ゼムクリップが便利です。

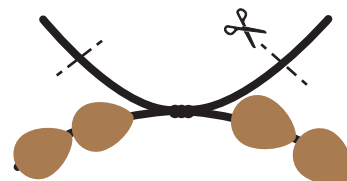
② ゴムテグスにジュズダマを通す



③ ちょうどいい長さになったら、テグスを結ぶ（本結び）



④ 結び目から約1cm残してあまったテグスを切る



完成！